# 「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用事例

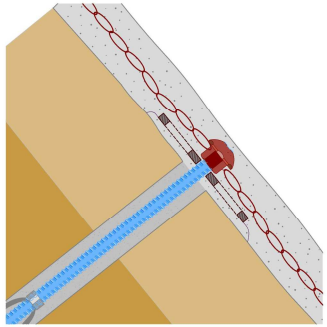
**技術名称：長寿命補強土モルタル吹付型**

登録事業者：長寿補強土株式会社

様式２

## ①　技術概要・概要図

耐久性を向上させた切土補強土工である。施工後は頭部が地表に出ないので景観も良好である。初期建設コストは従来工法と同等程度である。






## ②　設計・施工等の概要

| 項目 | 概　要 |
|---|---|
| 年　度 | 令和5年度 |
| 発注機関 | 日立市都市建設部 |
| 事業名 | 工第都整公2号（国）いわき児童公園法面対策工事 |
| 対象地 | 茨木県日立市 |
| 工　期 | 令和5年9月～令和6年2月 |
| 数　量 | 鉄筋挿入工　A＝400㎡ |

## ③　活用に至った現場条件や経緯

・海岸に面している急崖で、一部オーバーハング部もあるため、斜面に補強土工を施工し崩壊対策をすることとなった。
・狭隘な現場でも施工可能であった。
・海岸に面しており鉄筋は腐食しやすい環境であるが、100長期的な耐久性を確保できる点が重要であった。

## ④　活用効果（本事例における効果）

・設計図書通り工事を安全に実施出来た。

・初期建設コストは従来工法と同等程度であるが、ライフサイクルコストでは、本工法は100年以上の耐久性があるので約50%以上縮減できると考えられえられる。

・一般的な鉄筋挿入工では、地表に頭部が露出するが、本工法ではモルタル面のみで景観に優れる。

## ⑤　活用状況写真




着工前状況



モルタル吹付前



工事中（削孔後補強材を挿入し頭部処理）



完成後